

市町村民児協名	名護市民生委員児童委員協議会									
会長名	米田志津子			副会長名	比嘉清隆、比嘉サダ子、満名悦子					
連絡先	<p>〒905-0014            沖縄県名護市港2-1-1福祉センター内            TEL 080-6484-6247 FAX 0980-53-4515</p>									
地区人口	63,302人		地区世帯数	30,686世帯	高齢化率	25.77%				
小学校数	13	中学校数	8	幼稚園数	9	こども園数	8	保育所数	29	
民生委員・児童委員定数	91名			主任児童委員定数	7名					
部会・委員会	児童福祉部会			生活福祉部会			身障者福祉部会			
	老人福祉部会									
民児協規約	(有)・無・その他( )									
民児協定例会開催日時	開催日 会長会毎月1日 : 時間帯(午前)・午後・夜間)									

#### 【地域の状況】

名護市は本島北部に位置し東側太平洋、西側東シナ海に面し、羽地内海地区、名護湾地区、東海岸地区の三地区に分けられ本島北部の玄関に位置し交通、行政、経済、教育文化の中心地として栄え、那覇市からの距離は64kmで陸路は国道58号線、329号線によって結ばれている。

名護市は昭和45年8月1日に名護町、羽地村、屋我地村、屋部村、久志村が合併し名護市となる。

名護は600年の歴史を持つ古い町で、名護城(なんぐすく)をその発祥とし、北部の中心地であった。羽地地区は古くは国頭と名護の中継地として栄え、早くから水田開拓が進み北部における「米どころ」であった。久志は明治41年、久志村となり大正12年有銘以北が分離して東村となる。

昭和31年の市町村合併促進法の立法化を契機に合併機運が盛り上がり、昭和45年沖縄県下9番目の市として人口約4万人の名護市が誕生した。

#### 【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ・敬老週間の単位民協事業協力
- ・各学校懇談会への協力
- ・関係機関からの依頼ボランティア活動協力
- ・業務研修会、毎月の各定例会での事例検討会協力
- ・北部地区研修会へ参加協力
- ・社協事業への参加協力
- ・専門部会活動へ協力

#### 【市町村民児協版 活動強化方策】

1. 専門部会活動への強化(各部での研修会、情報交換会の開催)
2. 民生委員の情報交換研修(事例検討会など)強化

令和4年9月30日現在

市町村名	名護市		単位民児協名	第1民生委員児童委員協議会						
会長名	比嘉清隆		副会長名	比嘉久子						
連絡先	〒905-0014 沖縄県名護市港2-1-1 福祉センター内 TEL 080-6484-6247 FAX 0980-53-4515									
地区人口	4,137名		地区世帯数	2,375世帯	高齢化率	29.76%				
小学校数	2	中学校数	2	幼稚園数	1	こども園数	1			
民生委員・児童委員定数	14名			主任児童委員定数	2名					
部会・委員会	児童福祉部会			生活福祉部会			身障者福祉部会			
	老人福祉部会									
民児協規約	(有)・無・その他( )									
民児協定例会開催日時	開催日 毎月2日 : 時間帯(午前・午後・夜間)									

#### 【地域の状況】

第1民児協は旧久志村地域で、久志、豊原、辺野古、二見、大川、大浦、瀬嵩、汀間、三原、安部、嘉陽、底仁屋、天仁屋の13行政区からなり、久辺小、久辺中、小中一貫校の緑風学園(久志小中)があります。西南部には金融特区のみらい1号館から5号館、国立高専、国際海洋情報センター等があり、日中の人口が増えている地域もあります。

東北部は、二見情話の二見区から映画やドラマなどのロケ地でも知られている天仁屋区までの10区が太平洋沿岸に点在し農業、漁業を主とした農漁業山村であります。

#### 【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

小中一貫校の緑風学園は二見以北の10区からと校区外からの入学も可能で、通学が広範囲のため、スクールバスでの校下校を実施、各地域担当民生委員は毎朝子どもたちが集まる時間にバス停に出て、交通安全指導、あいさつ運動、見守り活動を行っています。

久辺小中学校区の久志、豊原、辺野古の3区には防犯協力会、青少年指導委員会、子供会などの活動も盛んな地区もあり、とりわけ3区それぞれの老人会による下校時の見守り活動が毎日のように行われています。

コロナ禍による活動も制限されてきてますが、13区では食の支援団体と協力し多子世帯や老人世帯、障がい者世帯、困窮世帯などを訪問し支援物資を届けながら話し相手になるなどの活動も行っています。

#### 【単位民児協版 活動強化方策】

1. 毎月の定例会での勉強会や事例検討など強化
2. 各学校でのあいさつ運動、学校支援強化

令和4年9月30日現在

市町村名	名護市		単位民児協名	第2民生委員児童委員協議会						
会長名	比嘉サダ子		副会長名	我喜屋節子、西江久美子						
連絡先	〒905-0014 沖縄県名護市港2-1-1 福祉センター内 TEL 080-6484-6247 FAX 0980-53-4515									
地区人口	30,003名		地区世帯数	14,578世帯	高齢化率	18.92%				
小学校数	3	中学校数	2	幼稚園数	3	こども園数	3	保育所数	18	
民生委員・児童委員定数	30名			主任児童委員定数	2名					
部会・委員会	児童福祉部			生活福祉部	身障者福祉部					
	老人福祉部									
民児協規約	(有)・無・その他( )									
民児協定例会開催日時	開催日 毎月3日 : 時間帯(午前・午後・夜間)									

#### 【地域の状況】

市街地大西より、大南、宮里、為又、屋部7行政区を含む11行政区で小学校3校、中学校2校からなる大西区は第4民児協の担当する1部の小学校と中学校各1校があります。

南にはタピックス21世紀の森球場やラグビー場、屋外ステージなどあり、西には県唯一の琉球セメント工場、製缶工場、工業団地、勝山シークアーサー工場があり、北には大型商店街、病院、自動車学校、名桜大学、看護学校と名護市の人材育成、文教の期待が寄せられた地域です。周辺の農村ではゴーヤーの里、果樹、園芸が盛んです。

#### 【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ・毎月初めの一週間小学校、中学校で交通安全指導やあいさつ運動実施
- ・毎週火曜日主任児童委員や民生委員、保護者と協力して学校での読み聞かせ
- ・夏休みに地域の公民館でフリースクールを開催
- ・各地域でミニデイ活動の協力
- ・屋部中学校区のサポート会議(隔月) 民生委員、主任児、学校関係、区長、等参加
- ・包括支援センター職員と民生委員の情報交換(年間4~5回)

#### 【単位民児協版 活動強化方策】

1. 朝のあいさつ運動や交通安全への協力強化
2. 各学校区でもサポート会議ができるように働きかけ強化

市町村名	名護市		単位民児協名	第3民生委員児童委員協議会						
会長名	米田志津子		副会長名	花城潤子、高良和枝						
連絡先	〒 905-0014 沖縄県名護市港 2-1-1 福祉センター内 TEL 080-6484-6247 FAX 0980-53-4515									
地区人口	10,311 名		地区世帯数	4,876 世帯	高齢化率	31,86%				
小学校数	4	中学校数	2	幼稚園数	1	こども園数	保育所数 4			
民生委員・児童委員定数	16名			主任児童委員定数	2名					
部会・委員会	児童福祉部会			生活福祉部会	身障者福祉部会					
	老人福祉部会									
民児協規約	(有)・無・その他( )									
民児協定例会開催日時	開催日 毎月5日 : 時間帯(午前・午後・夜間)									

#### 【地域の状況】

第3民児協(羽地、屋我地)地域は、名護の市街地より北側に位置し、南は伊差川よりはじまり、58号線を北に走り源河までの15行政区と羽地内海に浮かぶ屋我地島の5行政区からなり、小学校4校、中学校2校からなります。うち屋我地には小中一貫校のひるぎ学園があります。

昔から米の産地でも知られる羽地田園、屋我地マースの塩田などが盛んに行われていましたが、現在では、サトウキビやパインアップル、また、Uターンの若者たちの花卉、果樹、野菜栽培も盛んに行われています。また、屋我地ではコーヒー栽培なども行われています。

#### 【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ・地域住民がかかえる生活上の問題についての相談
- ・適切な福祉サービスを受けられるよう関係機関との連絡役
- ・生活支援活動
- ・子どもの居場所づくり
- ・地域ふれいあいデイサービスの運営、協力
- ・学校の支援(コミュニティースクールなど)参加
- ・朝の交通安全指導、あいさつ運動
- ・在宅介護者支援訪問

#### 【単位民児協版 活動強化方策】

1. 公民館連携の推進
2. 声かけ、あいさつ運動を通じたつながりの強化
3. 民生委員、児童委員個々のスキルアップの推進

市町村名	名護市		単位民児協名	第4民生委員児童委員協議会							
会長名	満名悦子		副会長名	宮城重雄、玉城味子							
連絡先	〒905-0014 沖縄県名護市港 2-1-1 福祉センター内 TEL 080-6484-6247 FAX 0980-53-4515										
地区人口	18,851名		地区世帯数	8,857世帯	高齢化率	22.57%					
小学校数	4	中学校数	2	幼稚園数	4	こども園数	4 保育所数 6				
民生委員・児童委員定数	25名			主任児童委員定数	1名						
部会・委員会	児童福祉部会			生活福祉部会		身障者福祉部会					
	老人福祉部会										
民児協規約	(有)・無・その他( )										
民児協定例会開催日時	開催日 毎月4日：時間帯(午前・午後・夜間)										

#### 【地域の状況】

第4民児協は、恩納村と境界をなす喜瀬区、西は名護漁港、市役所、名護市民会館、中央公民館を擁する港区、北には羽地地域と境界をなす大北区、以内11行政区からなる、2高校、3中学校、4小学校、農業大学校を有する、地域の大半が景勝の名護湾に面し、桜の名所名護城、ひんぶんガジュマル、名所旧跡も多い、名護市の中心街でビル工場、銀行、県立病院、福祉保健所など経済、文化の中心地になっています。

第4民児協は昭和62年に第2民児協から分離し、振興の意気に燃えて、事例検討会、研修、専門福祉部会、地域福祉活動が活発です。

#### 【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

##### ・高齢者に関する活動

活動強化方策として、現在いくつかの区で行われる見守り会議を全区でできるように進めています。

地域でひとりも見逃さず、孤独死などをなくすように民生委員をはじめ、地域を交えて担当者を決め月に1回社協、包括支援センターと一緒に状況や課題を話し合ながら行っています。また、小学校では放課後に空き幼稚園を利用して、子ども塾も地域の人とボランティア活動をしています。

#### 【単位民児協版 活動強化方策】

1. 地域力アップ推進
2. 民生委員、児童委員、自治会の連携